

の場を確保，拡充するにも好都合な方策といえよう。

(5) 臨床研修医の身分ならびに待遇改善

臨床研修医に対し，国の補助が得られるようになったことは大きな前進と，行政の理解を高く評価するものであるが，さらに一層の配慮が欲しいものである。

「実地診療即教育」の実学特有の不可分論議，ないしは国民医療を担っている研修医の貢献度と実績はぜひとも評価いただきたい。研修医としての身分の保証，なら

びにアルバイトなき臨床研修が必要なのである。なお，研修医自身について臨床研修の補助金であるならば，大学，研修病院の相互交流研修も一層容易になることであろう。

行政当局の特段の配慮を期待するものである。

以上，臨床研修懇談会の意見を要約し中間報告として提出させていただき，大方のご批判をお願いいたします。

資料12：全国医学部長病院長会議

医師国家試験に関する委員会・専門委員会の答申

第80回（昭62. 3. 26）

第81回（昭62. 11. 2）

第82回（昭63. 11. 2）

第83回（平元. 11. 2）

臨床実習の実技教育に関する検討小委員会の見解

（平元. 4. 20）

臨床実習の実技教育に関する要望書（平元. 5. 20）

医学教育カリキュラムの現状（昭63. 3. 31）

資料13：国立大学協会・会議検討事項

（昭60. 5. 24～平元. 7. 10）

「将来の医師需給に関する検討委員会中間意見」に関する各大学の意見のまとめについて（昭60. 5. 24）

医学部学生定員数と教官の現状について（昭60. 10. 9）

大学におけるプライマリ・ケアの問題について（昭61. 1. 29）

医学教育に関する特別委員会の今後の進め方について（昭61. 6. 17）

「医学教育の改善に関する調査研究協力者会議中間まとめ」について（昭61. 11. 6）

「同上（最終まとめ）」について（昭62. 11. 10）

大学病院の外来患者制限の動きに関する対応について（昭63. 2. 18）

カウンセリング問題と本委員会のあり方について（昭

63. 6. 7）

医学教育をめぐる最近の動向について

医学教育問題について討議すべき課題について（昭63. 9. 26）

卒後臨床研修について（昭63. 11. 28）

卒後臨床研修における大学病院の位置付けについて
大学病院を中心とする臨床研修の改善すべき点について

臨床研修医の定員について（平元. 2. 6）

卒後臨床研修における国立大学病院の体制について

卒後研修と研究，大学院について（平元. 5. 15）

卒後臨床研修カリキュラムについて（平元. 7. 10）

資料14：日本私立医科大学協会

医科大学における教務委員会等についての調査報告（昭61. 4）

医学進学（教養）課程に関する調査報告（昭62. 5. 21）

卒直後臨床研修に関する調査報告（昭63. 5）